会報第27号



ふれるいぞりよう一つ

八雲町社協だより

共に助け合い、共に支え合う、安心して暮らせる あたたかい福祉のまちづくりを目指して

ポランティア愛ランド 北海道 2012 開催





去る9月15日(土)・16日(日)に釧路市にてボランティア愛ランド北海道2012 が開催され、全道から約1,700名のボランティア、学生、福祉関係者などが一堂 に会しました。

八雲町からは17名参加し、各分科会にわかれて釧路市やその近郊で行なわれているボランティア活動を学びながら他の市町村との経験交流、自分たちのまちで行なえるボランティア、これからのためのボランティアなどを学ぶことができました。

交流会では、参加者が一つの会場に集まり、普段接する機会が少ない道内の ボランティアと情報交換などを行なうことができました。

社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

平成24年度「渡島地区安川、安全、福祉のまち」(今川推進会議)(参加

「孤立死・無縁社会を考える」をテーマに平成24年10 月10日、標題会議が北斗市で開催されました。

株式会社ルーツ・オブ・ジャパン代表取締役の湊 源 道氏が無縁社会の現状ー遺品整理業者の視点からーと 題し、誰にも気づかれず亡くなった方の身辺整理や遺品整理等を通じ専門業者から見て思うこと、体が不自由となり片付けられなくなりゴミ屋敷と化してしまった家で亡くなられていた方の事例等、貴重な話を聞くことができました。





また、「孤立死ゼロの地域を目指して一事例から考える一」と題し、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会地域福祉係長 佐藤 和人 氏の講演を聞き、タイトルに孤立死ゼロと付けたが、現実に孤立死はあり得ることであり、いかに早く見つけてあげられるかということが大切という言葉が印象的な講演でした。

この会議に参加した参加者からは、地域社会の連携 を更に強化し、少しでもこのようなことがないよう活 動していきたいと話していました。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方や、 金銭管理に不安のある方を対象に、できる限り地域で自立した生活を継続 していくために、福祉サービスの利用援助やそれに付随した日常的な金銭 管理などをお手伝いします。

サービス内容

- ◆福祉サービス利用援助(基本事業)
- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きの お手伝い

◆日常的金銭管理

- ・公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの 払戻しなど、日常的金銭管理のお手伝い
- ◆書類等の預かり
- ・定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大 切な書類の預かり(金融機関の貸金庫を利用)

★詳細については、社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせ下さい。



こんな事で悩んだり困っていませんかっ



第7回のわめいのうば

盛会に終了

平成24年9月9日(日)、第7回ふれあいひろばを、シルバープラザにおいて開催しました。 70歳以上の高齢者261名(内米寿38名)、ボランティア等協力者223名の総勢484名の方々 が集まりました。

八雲マリア幼稚園のかわいい踊りに拍手喝采ではじまったあと、永年の活躍に対し感謝 と敬意を表し、米寿(大正14年生まれ)の方々をお祝いしました。

アトラクションでは、八雲ばやしどどん鼓座がお祝いの席という事もあって獅子舞や太

鼓を披露していただき、続いて町内の芸能ボ ランティア団体に日頃の成果を披露していた だきました。

昼食には弁当とボランティア団体が作った 「そうめん・おしるこ・甘酒」に参加した方々 はお腹いっぱいになっていました。

保健師による健康相談や福祉機器の展示・ 相談コーナーでは熱心に相談する風景も見ら れ、また、八雲総合病院の協力で開設した医 療相談コーナーでは、病院スタッフのアドバ イスに真剣に聞きいっていました。

最後には、笑団屋「真田組」による大道芸 やピエロのサーカスショーで笑いの絶えない まま、楽しい時間があっという間に過ぎ、盛 会のうちに終了しました。







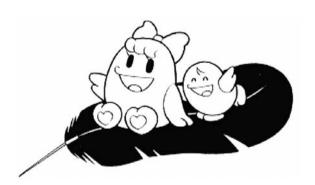




共同募金

赤い羽根募金

10月 1日~12月31日



今年もみなさまのご協力を よろしくお願いします。

平成24年度目標額 4,000,000円

(八雲地域 3,300,000円 熊石地域 700,000円)

共同募金は、募金額の三分の二が還元され、 私たちの町の福祉事業に使われます。

10月1日から赤い羽根共同募金運動が展開されています。

赤い羽根共同募金は、あたたかい思いやりを必要としている人々へ、皆様の善意で、明るい世の中を創ろうという国民助け合い運動です。

皆様から寄せられた募金は、地域福祉を支える大切な財源として、さまざまな福祉活動に活用されます。

今年も皆様のあたたかいご協力よろしくお願いいたします。

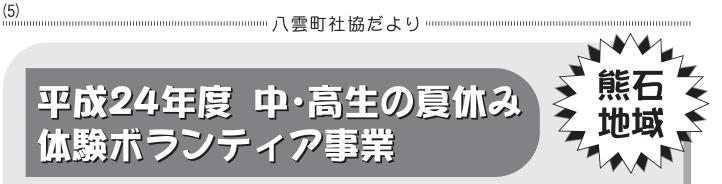
八雲町での募金活動は、街頭募金を10月1日、6日、7日に実施しました。また、運動期間には、街頭募金の他にも大口・戸別・学校募金等様々な募金活動を行いますので、趣旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。



ありがとうございました。街頭募金へのご協力



平成24年度 中・高生の夏休み 体験ボランティア事業



平成24年度の中学生・高校生を対象とした夏休み体験ボランティア事業を8月1日~8 月3日の3日間で実施しました。

熊石第一中学校、熊石第二中学校、熊石高校の生徒が参加されました。

3日間で5ヶ所の福祉現場でボランティア体験していただいた中学生・高校生は、40名 で延べ参加人数は97名でした。

本当にご苦労様でした。





熊石老人スポーツ大会

熊石老人スポーツ大会は、8月22日(水)に熊石 青少年スポーツセンターで開催されました。

この大会は、熊石老人クラブ連合会が主催し、 熊石地域の老人クラブ会員のほか、八雲老連から も参加し、来賓、スタッフを合わせると160人の参 加となりました。

今年の夏は暑い日が続き、老人スポーツ大会当 日も30℃を越える気温と、参加者の熱気で今まで にない白熱した老人スポーツ大会となりました。

また、今回から新種目として5mの芝の上をス ティックでボールを打ち、穴に入った点数をチー ムごとに競うスカットボールも行いました。

ゲームのほか、盆踊りなども行い楽しい一日を 過ごしました。



とも区支え合う

めざして」

「とき区助け合い、

ところ

典た◆

◆記念講演

多数のご参加を

お待ちしています。

法人運営・通所介護事業・

あを包かい温祉の町づくりを

第4回八雲町社会福祉大会

ふれあいホール

参加対象:社会福祉関係者及び本大会

大会内容

八雲中学校(学童・生徒ボランティア

「地域で誰もが安心して暮らすために」 サッポロ孤立死ゼロ推進センター

事務局長 杉 谷 憲

ぜひ、ご参加下さい!

第三回理事会

第一回総務福祉委員会

第三十四回熊石老人スポーツ大会

◇ボランティア実践報告

午後1時~

平成24年11月18日(日)

八雲町シルバープラザ

の趣旨に賛同する町民

表彰式及び感謝状贈呈

活動普及協力校)

皆さんの温かい善意のご寄付 ありがとうございました

ボランティアセンター (愛情銀行)

平成24年7月16日~平成24年10月15日(順不同・敬称略)

般 寄付

○八雲町農業試験センター

八雲町野菜グループ連絡協議会

11,500円

(平成2年度より継続)

〇匿 名

31,802円

15,087円

○八雲町物産協会(平成16年度より継続)

8,079円

○匿

63,619円

○匿 名

125,237円

寄 付 資

○八雲町母子寡婦会(平成17年度より継続) 箸150セット

雑巾100枚

ティッシュ100箱

月

た説明会

日常生活自立支援事業の業務委託契約締結に向け

中・高生夏休み体験ボランティア

七

月

第二回理事会 八雲地区安全運転管理者協会法定講習会

平成二十四年度北海道社協職員連絡協議会代議員

会報第二十七号

◎八雲町社協だより◎

平成二十四年十一月

一日発行

|海郡八雲町栄町十三|

社会福祉法人

八雲町社会福祉協議会

63 64

0

平成二十四年度渡島管内社協職員連絡協議会総会

員会及び第一回八雲町地域包括支援センター運営 平成二十四年度第一回八雲町介護保険事業運営委

、同募金運動開始

寿都町

熊石身体障害者福祉協会日帰り研

栄浜町内会敬老祝賀会 八雲ボランティア視察研 平成二十四年度渡島地区安心・安全・福祉のまち づくり推進会議

洞爺湖町 北斗市

熊石身体障害者福祉協会・熊石ボランティア協議

八雲町民生委員協議会研修視

第1四半期定期監査

会合同日帰り研修

月

委員会

第二回八雲町災害時要援護者避難支援プラン策定 八雲町民生委員協議会定例会 介護保険施設等集団指 渡島総合振

熊石地区共同募金委員会代議員会 平成二十四年度赤い羽根共同募金推進会議 特別養護老人ホームくまいし荘敬老会・誕生会

定例校長会

熊石地域敬老会

ボランティア愛ランド北海道二〇一二inくしろ

第一回シンフォニー祭り 第七回ふれあいひろば

戦没者追悼並びに平和祈念式 コミュニティーホーム八雲第十五回夏祭り

昭

日常生活自立支援専門員研修会

赤い羽根共同募金の助成金は、八雲町社協だよりの発行にも役立てています。

與局